

「福祉用具の選定・適合の基本」

1 開催主旨

福祉用具は市場に多く流通しており、身近な存在になってきました。しかし、その選定や適合技術には用具ごとの特徴があることや、その適合技術の専門性についてはあまり理解されていません。福祉用具は使う人それぞれの状況（特に身体状況）の適切な評価を基に、福祉用具等の環境との適合を図るため、作業療法士・理学療法士の専門性と強く連動します。そのため専門家としての「必要性」を示す役割が求められます。しかし、臨床場面でその技術を学ぶ機会は乏しく、経験の中で知見を積み重ねることが難しい場合もあるのではないのでしょうか。

本研修では、専門的な身体評価を基に適合を図らなければならない福祉用具を取り上げ、その選定・適合に関する専門的な技術を習得する入門編として、少人数で実技を中心に、意見交換も行いながら福祉用具に対する理解を深め、実践につなげることを目指します。昨年度行った内容に加え「車椅子用クッション」をテーマにしたプログラムも追加しました。

2 主 催 宮城県介護研修センター

3 対 象 宮城県内の作業療法士・理学療法士

4 日 時 (1) ALPHA (アルファ) コース：令和5年6月10日(土) 10時～16時
(2) BRAVO (ブラボー) コース：令和5年7月8日(土) 10時～16時
(3) CHARLIE (チャーリー) コース：令和5年8月5日(土) 10時～16時

5 定 員 (1) (2) ALPHA・BRAVO コース：8名(両日参加できる方)
(3) CHARLIE コース：20名
(※募集期間内の先着順としますが、ALPHA・BRAVO コースに申込みされた方、または参加経験がある方を優先します)

6 参加費 無料

7 申込方法 **申込期間：令和5年4月24日(月) から 5月19日(金)**

下記 **Google フォーム**よりお申込みください。

※QRコードが上手く読み取れない場合は、お手数ですがURLよりお申込みください。

定員に達した場合は期間内に募集を締め切ります。

URL：<https://forms.gle/gj6xmb6jfC93zMLg8>



- 8 講 師 宮城県介護研修センター 作業療法士 大場 薫
理学療法士 廣島 志保
- 9 会 場 宮城県介護研修センター 多目的ホール
〒989-4103 宮城県大崎市鹿島台平渡字上敷 19-7
- 10 問い合わせ 宮城県介護研修センター 担当：廣島・大場
TEL：0229-56-9608 E-Mail：kenkaigo4@ivy.ocn.ne.jp

① ALFA (アルファ) コース【車椅子の基礎知識と選定のための評価】

目 的	<p>「基本が大事！車椅子シーティング入門」</p> <p>車椅子のことは授業でしか勉強していないという方や、業者さんに聞くしかないと思っている方も多いのではないのでしょうか。シーティングは「ヒトの座位姿勢と、それを重力空間上で保持するための（車）いすとで構成される概念」*と定義されており、「座位姿勢」と「車椅子」、両者の知識が選定技術の基礎となります。ALFA コースでは車椅子の構造の基礎知識とともに種類を理解すること、「座位姿勢」の評価の基本を実践できることを目指します。</p> <p><small>※光野有次・吉川和徳著『シーティング入門-座位姿勢評価から車いす適合調整まで』(2007)</small></p>
日 時	令和5年6月10日(土) 10時 から 16時
プログラム	<p>①車椅子の構造と取扱い、車椅子の種類</p> <p>②車椅子の紹介・乗車</p> <p>機種ごとに車椅子の特徴を紹介し、調整可能部分を確認します。乗車、介助しながら機種ごとの違いを体験します。</p> <p>③座位能力・身体寸法の評価</p> <p>座位能力分類、モビリティレベルの考え方</p> <p>身体寸法評価方法とその意味</p>

② BRAVO (ブラボー) コース【車椅子適合技術の基本】

目 的	<p>「知っていると言葉が変わる！車椅子の調整の仕方」</p> <p>シーティングという言葉は知っていても、「どのように姿勢を考えて、採寸や調整したら良いか分からない」「興味はあるけれど、工具に触れたことがない」こともあるかもしれません。BRAVO コースでは実際にモジュラー車椅子を使用し、評価から車椅子適合まで基本的な実習を勉強したいと思います。工具の使い方がわからないなど不安があるという方、ぜひこの機会に使い方も含め学んでみませんか？</p>
日 時	令和5年7月8日(土) 10時 から 16時
プログラム	<p>①車椅子選定のための身体評価と車椅子寸法計測、調整に必要な工具</p> <p>②体験実習「工具を使用したモジュラー車椅子の調整体験」</p> <p>※Revo を使用した車椅子の調整体験、2人1組で、①で計測した身体寸法に合わせてモジュラー車椅子を調整します。</p>



③ CHARLIE (チャーリー) コース【車椅子クッションの選定】

<p>目 的</p>	<p>「違いを実感！車椅子クッションの選定知識」</p> <p>車椅子クッションをカタログだけを見て選んでいませんか？また、同じメーカーでも様々なタイプがありますが、「違いがよくわからない」ことがあるのではないのでしょうか。</p> <p>CHARLIE コースでは、クッションの素材や形状の特徴を理解した上で、30種類以上のクッションにグループワークで触れていただきます。各車椅子クッションが持つ仕様と機能の意味について理解を深めながら観るポイントの基本的な柱を作り、それぞれの比較ができるようになることを目指します。</p> <p>※クッション選定は車椅子との組み合わせを考えることも必要となりますので、①②ALPHA・BRAVOを受講されてからの参加をお勧めします。</p>
<p>日 時</p>	<p>令和5年8月5日(土) 10時 から 16時</p>
<p>プログラム</p>	<p>①クッション構造の基礎(素材・形・姿勢保持・褥瘡予防)</p> <p>②クッション評価(グループワーク)</p> <p>サイズ・形状・素材等の確認、クッションの特性(厚分散、姿勢保持機能、メンテナンス性、形状特性、カバー特性、オプション・調整範囲の有無等)をまとめる。</p> <p>③車椅子とのマッチング、疾患別選定ポイント 等</p>